

平和教育の取組事例報告書

報告年月日 令和4年3月16日

都市名・国 日本 京都府 京田辺市

取組の名称	平和のつどい・平和展
実施主体 (該当項目に✓)	京田辺市平和都市推進協議会・京田辺市・京田辺市教育委員会
テーマ・目的	戦争の悲惨さと平和や生命（いのち）の尊さを広く市民に訴え、次代を担う子どもたちをはじめとした市民の方々の平和意識の高揚を図ることを目的として実施する。
対象者 (年齢・学年、人数等)	平和のつどい 来場者数 62人 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、関係者のみで実施) 京田辺市公式 YouTube 閲覧者数 252人 (令和3年8月30日～9月30日) 平和展 来場者数 400人 (令和3年8月7日・8月8日)
実施場所	京田辺市立中央公民館・京田辺市役所
実施期間	平和のつどい 令和3年8月8日 (京田辺市立中央公民館) 平和展 令和3年8月7日・8月8日 (京田辺市立中央公民館) 8月10日～8月13日 (京田辺市役所)
<p>取組の概要</p> <p>1 平和のつどい 平和の尊さを広く市民に訴え、後世に伝えていくため、平和を考える小・中学生ひろしま訪問事業感想文発表、京田辺市非核平和都市宣言朗読、平和書道展入賞者への表彰、公演等を行った。令和3年度の公演は、シンガーソングライター佐々木祐滋氏による講演会&ライブ「平和への願いを込めた楽曲「INORI」」を実施した。</p> <p>2 平和展 次代を担う子どもたちの平和意識の高揚を図るため、平和を題材にした書道展、平和を考える小・中学生ひろしま訪問事業の展示、パネル展示、平和首長会議コーナー設置（署名コーナー）を実施した。</p>	
<p>参加者の反応</p> <p>「平和のつどい」のアンケートでは、平和を考える小・中学生ひろしま訪問事業の感想文の発表を聴き、戦争の悲惨さを実感するとともに平和の尊さを実感し、一人一人の平和への意識がとても大切だと感じたという声などをいただいた。</p>	
<p>成果</p> <p>平和の尊さと戦争の悲惨さを後世に伝えるとともに、市民の方々に平和を求める心を醸成し、平和への意識の高揚を図ることができた。</p>	
<p>課題</p> <p>毎年実施しているため、展示物などの内容を市民の関心もてる内容とするための工夫や仕掛けが課題である。</p>	
<p>取組で使用した素材について（図書、映像、パワーポイントなど。内容をわかりやすく簡潔に記入してください。）</p>	
<p>上記素材の共有の可否（取組で使用した素材を、平和首長会議のWEBサイトに掲載し、他都市と共有することに、著作権その他の問題がないか、次からお選び下さい。）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>掲載可能（素材を添付してください） <input type="checkbox"/>掲載不可 <input type="checkbox"/>不明</p>	

※ 画像等の資料がある場合はメールに添付して提出してください。